

はじめに

ジェトロは、アフリカ有数の資源国であり、近年経済の多角化と産業振興を進めるアンゴラ共和国にミッションを派遣し、同国における日本企業のビジネス参加の機会を探ります。

アンゴラは、アフリカ有数の産油国として知られる一方、豊富な鉱物資源や広大な農地を有し、近年は石油依存からの脱却を目指して製造業、農業、物流、インフラ開発など幅広い分野で投資を促進しています。また、人口約4,000万人を擁する成長市場であり、南部アフリカ開発共同体（SADC）の一員として域内市場へのアクセス拠点としての重要性も高まっています。首都ルアンダを中心に都市開発やインフラ整備が進むほか、ロビト回廊をはじめとする物流網の整備により、資源輸出のみならず、コンゴ民主共和国やザンビアなど周辺内陸国との連結性向上が期待されています。

こうした経済環境の変化は、エネルギー・鉱業関連産業に加え、インフラ、物流、輸送機器、農業・食品、医療、環境分野など、日本企業にとって幅広いビジネス機会をもたらしています。アンゴラ経済の多角化は、地場企業の成長も促し、市場開拓やパートナーシップ構築の好機を迎えています。

本ミッションでは、現地のビジネス環境や投資プロジェクトの視察に加え、政府機関や現地企業とのネットワーク構築の機会を提供します。成長を続けるアンゴラ市場への理解を深め、新たなビジネス展開の可能性を探る機会として、ぜひご参加ください。

主な訪問先等（予定）

- ・アンゴラ政府関係機関（鉱物・石油省、運輸省等）
- ・現地工業団地：
- ・港湾・鉄道施設
- ・鉱山及び関連施設
- ・食品加工工場
- ・現地企業・政府関係者との交流会 等



開発が進むルアンダ市内



ルアンダ市内の目抜き通り



ルアンダ市内のショッピングモール



ロビト港ターミナル



海外へ輸出されるDRCの銅・コバルト



現地の大手食品企業の工場群

募集要項

日時	2026年10月19日（月）－10月23日（金）【5日間】 ※本ミッションは ルアンダ集合・解散 となります。 ※10月18日（日）中にアンゴラ入国、24日（土）に同国出国を想定したミッションプログラムになります。10月19日から23日の5日間は、 商談・ネットワーキング を含め、原則全ての予定に参加いただきます。
募集人数	定員25名 （最少催行人数：10名） ※参加希望者が定員を上回る場合、現地視察先・協力機関と相談のうえ、選考させていただきます。複数名を登録される場合、1名でのご参加をお願いする可能性があります。
募集対象	アンゴラでのビジネス開拓に関心を有する日系企業関係者 ※但し、実務担当者を対象とし、教育・研究業、広告業、専門サービス業（コンサルタント等）は対象外とします。
主催	日本貿易振興機構（ジェトロ）
参加費用	実費： ◆ 参加者様のご負担となる費用： ・ルアンダまでの往復航空券、ルアンダ国内の航空券（ルアンダ→ウアンボ、ロビト→ルアンダ）、査証代（日本人は査証不要）、飲食代（公式行事としての交流会やレセプション等を除く）、海外旅行保険、ホテル宿泊料、予防接種代 等 ◆ ジェトロが手配・負担する費用： ・ジェトロが指定する集合場所から訪問先へ移動するための専用バスの費用等 ・公式日程内の一部レセプション開催経費・通訳費用等 ※ ウアンボ及びロビトでのホテルの宿泊はジェトロが参加者分を一括で手配します。 ※ 支払い方法については、後日参加者にご連絡します。
言語	英語 ※ ネットワーキングのみ、英葡通訳が付きます。 （日英、日葡通訳のご用意はありません。1名の通訳につき参加者複数名の対応となります。あらかじめご了承ください）
お申込み	以下のウェブサイトからお申込みください。 ※オンラインでのお申込みとなります。はじめてお申込みの方は「お客様情報登録」（無料）が必要です。 ウェブサイト： https://www.jetro.go.jp/events/odd/4e6d0fb25d6a7e4b.html 申込締切：2026年9月30日（水）17:00（JST）



スケジュール（予定）

※スケジュールは変更となる可能性があります。

日にち	訪問都市	行程
10月18日（日）	—	指定便にて、各自アンゴラ（ルアンダ）入り。 空港送迎は各自手配。
10月19日（月）	ルアンダ	ルアンダ現地集合 アンゴラ最大の工業団地を訪問。入居企業の工場を視察。午後、アンゴラ政府関係機関への表敬訪問。
10月20日（火）	ルアンダ ／ウアンボ	午前中、アンゴラ政府関係機関への表敬訪問。その後、アンゴラ農業の中心であるウアンボへ移動（空路）。
10月21日（水）	ウアンボ ／ロビト	ウアンボから近郊の鉱山を視察、その後、ロビト回廊をたどってロビトへ移動（陸路）。
10月22日（木）	ロビト ／ルアンダ	ロビト港の鉄道・港湾ターミナルを視察。午後、現地大手農業・食品企業工場を視察。夕刻、ルアンダへ移動（空路）。
10月23日（金）	ルアンダ	ロビトにてビジネスフォーラム開催、現地企業・政府関係者との交流会。午後、ルアンダ市内視察。 ルアンダ現地解散。
10月24日（土）	—	空港送迎は各自手配。

アンゴラ渡航に際してのご案内

◆ルアンダまでのフライトについて

ルアンダまでのフライトは各自、ご手配ください。ルアンダ→ウアンボ（20日）、ロビト→ルアンダ（22日）はジェットロの指定するフライトで渡航願います。なお、ナイロビ発着のTAAG航空は頻繁な遅延、キャンセルが発生していることから奨励しません。

◆アンゴラ到着、帰国時及び黄熱病予防接種（イエローカード）について

入国時に黄熱病予防接種証明書（イエローカード）の提示が求められることがありますので余裕をもってご用意ください。

◆査証について

日本国籍保有者は、アンゴラ入国に際し、査証／ETAの取得は必要ありません。

◆ホテル及び空港送迎について

ルアンダではSkyna hotelへの宿泊を奨励します。他のホテルに宿泊される方は、基本的に集合場所が同ホテルとなりますので、各自、遅延のないよう集合願います。ウアンボ、ロビトについてはジェットロにて確保し、金額、支払い方法を後日ご連絡します。

◆クレジットカードの使用について

アンゴラの多くのホテル、レストラン、ショッピングモールにてクレジットカードが使えますが、VISAカードのみの場合が多いため、ご注意ください。その他、両替やSIMカードの購入は空港にて行えます。

注意事項・免責事項

※注意事項※

本ミッションを安全に遂行するため、以下の外務省の「海外安全ホームページ」や在アンゴラ日本国大使館発行の「安全の手引き」（2024年12月版）に目を通して、万全の準備を整えたうえで、ご参加ください。

○ https://www.angola.emb-japan.go.jp/itpr_ja/anzenjoho.html

1. 行程によっては、長時間にわたり悪路を車で移動することが予定されています。各人の健康状態に合わせて参加をご判断ください。**訪問先・視察先等及び各日のスケジュールは現時点での予定であり、変更の可能性がございます。**
2. お申込み頂いた内容が本事業の主旨にそぐわないと考えられる場合は、内容確認をしたうえでご参加をお断りする場合があります。
3. 本ミッションは、**現地集合・現地解散型**です。原則として全行程への参加を必須とします。集合場所までの往復移動手段（航空券・タクシー等）の手配及び費用は参加者様のご負担になります。その他の費用詳細については、本募集案内の「参加費用」の項目を改めてご確認ください。
4. 本ミッション内の空路移動については、利用する航空会社の機体の都合上、比較的小型のプロペラ機の利用となる可能性があります。予めご了承下さい。
5. アンゴラでは、日本と比較して治療費・入院費等が高額となるケースがあります。また、状況によっては先進国などへの移送が必要な場合もあり得ます。不測の事態に備え、費用が100%カバーされ、キャッシュレスで受診することのできる海外旅行傷害保険への加入をお勧めいたします（国外への緊急移送は1千万円以上を要します。十分な補償（治療費用保険金）かどうかを事前にご確認ください）。
6. 本ミッションの視察・訪問先において、参加者個人で行動されることは原則として認められません。主催者側による引率の指示に従って行動をお願いいたします。
7. 視察先企業との競合上の理由により、一部の参加者に対して特定の視察先への訪問が許可されない場合がございます。
8. 申し込みフォームにご記入いただく情報のうち「参加者ご氏名」「貴社名」「ご所属部署名・役職」及び「貴社事業概要」については、ミッション催行時の交流用に参加者リストとして交流先に提供いたしますことを予めご了承ください。
9. ミッション期間中、メディアの取材が入る可能性がございます。
10. ジェトロからのご参加確認及び催行決定の通知を受け取ったのちに、航空券等の手配を開始されることをお勧めいたします。
11. ミッション終了後、ジェトロが成果把握等を目的として実施するアンケートにご協力ください。

※免責事項※

1. 本ミッションが中止もしくは延期となった場合、申込者の責によらない事由により参加できなくなった場合においても、一切の経費・損害（予約されたホテル、航空券代等のキャンセル料を含みますが、これに限られません。）をジェトロが補填することはいたしかねますので、予めご了承ください。
2. ジェトロでは、ミッション期間中に発生した参加者に係る携行品盗難・携行品損害、疾病治療費用等につき、一切負担できかねますので、予めご了承ください。
3. 本ミッション参加中に体調不良となった場合、ジェトロは最大限のサポートはさせていただきますが、現地での感染・発症リスク、現地での治療・隔離措置等に伴う滞在期間延長またはその他の不測の事態に伴い発生する費用・損失等に関しては、一切補償できません。

| お問い合わせ

JETRO

ジェトロ・ナイロビ事務所（担当：佐藤）

TEL：+254-743-300460 Email: KEN@jetro.go.jp

海外展開支援部フロンティア開拓課（担当：久保、山田）

Tel：03-3582-5170 E-mail：bde-event@jetro.go.jp